

平成30年度全国学力・学習状況調査の結果について

敦賀市立黒河小学校

4月17日に小学6年生を対象に実施された「全国学力・学習状況調査」の結果とその分析から見てきた本校児童の特徴と課題についてお知らせいたします。

各教科の結果から～概要～

A問題：「知識」に関する問題 B問題：「活用」に関する問題

- ・ **国語・算数問題** 国語A問題は全国平均を上回っています。国語B問題・算数A問題は全国平均をわずかに下回っています。算数B問題は、全国平均を下回っています。その内容としては、「図形」で全国平均を上回っていますが、「数量関係」で全国平均を下回っています。この点について、今後、具体策を実践していきます。
- ・ **理科問題** 全国平均を上回っています。特に、「実験・観察の技能」の結果がよかったです。

国語

【特に正答率の高かった設問】

☆計画的に話し合うために、司会者の役割を捉える。

→話し合い活動におけるそれぞれの役割を理解し、目的に応じて適切な話し合い活動を行っている成果だと考えられます。

☆「かみかみあえ」を推薦する文章の冒頭部分に、星野さんの考えを書いた理由として適切なものを選ぶ。

→授業やビブリオバトルを通して、自分が伝えたいことをはじめに述べることで相手に伝わりやすくなることを、きちんと理解しています。

【対策】

☆ビブリオバトルへの取組などを通して、相手の話の内容を十分に聞き取り、自分の考えと比べて、考えをまとめて書く活動に力を入れて行います。

【課題】

☆話し手の意図を捉えながら聞き、自分の意見と比べて考えをまとめる。

〇 金子さんや青木さんのように、代表で発表した北川さん、小池さんのいずれかの意見を取り上げ、その取り上げたことに対してどう考えるのかを書くこと。

〇 司会が話しているように、「これから言葉をどのように使っていきたいか」について書くこと。

〇 八十字以上、百字以内にまとめて書くこと。

＜条件＞
B1三 松山さんは、「話し合いの様子の一部」で自分の考えを話します。あなたが松山さんなら、どのような考えを話しますか。その内容を、次の条件に合わせて書きましよう。

算数

【特に正答率の高かった設問】

☆答えが $12 \div 0.8$ の式で求められる問題を選ぶ。

→コンテストなどの取組を通して、小数の除法の意味をきちんと理解しています。

☆合同な三角形で敷き詰められた模様の中から、条件に合う図形を選ぶ。

→図形の観察や構成などの算数的活動を通して、図形を構成する要素に着目し、理解を深める指導を継続している授業の成果だと考えられます。

【対策】

☆算数だけでなく、様々な教科で、示された表現方法を使って考えをまとめたり、文章を書いたりする活動を多く設定します。

【課題】

☆九九表の横に並ぶ7つの数の関係を、示された表現方法を適用して書く。

B4(2) 九九表の横に並んでいる数を選び、選んだ数について話し合いました。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9
1	1	2	3	4	5	6	7	8	9
2	2	4	6	8	10	12	14	16	18
3	3	6	9	12	15	18	21	24	27
4	4	8	12	16	20	24	28	32	36
5	5	10	15	20	25	30	35	40	45
6	6	12	18	24	30	36	42	48	54
7	7	14	21	28	35	42	49	56	63
8	8	16	24	32	40	48	56	64	72
9	9	18	27	36	45	54	63	72	81

【はるなさんの説明】

横に並んでいる5つの数「6, 12, 18, 24, 30」の和90は、真ん中の数18の5倍になっています。

2の段の、横に並んでいる7つの数「4, 6, 8, 10, 12, 14, 16」について【はるなさんの説明】と同じように説明すると、どのようなになりますか。言葉と数を使って書きましよう。

理科

【特に正答率の高かった設問】

☆骨と骨のつなぎ目を表す言葉を書く。
→授業を通して、科学的な言葉や概念がきちんと身についたと考えています。
☆ろ過の誤った方法に気づき、適切に操作する方法を選ぶ。
→観察や実験を通して、器具の操作方法をきちんと身につけることができています。

【課題】

☆野鳥のひなの様子を観察するための適切な方法を選ぶ。



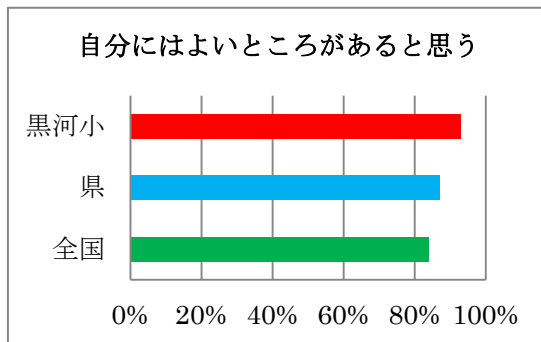
【対策】

☆今後、さまざまな動植物の観察を通して、安全に留意する態度や生物を愛護する態度を育てていきたいと考えています。

質問紙の結果から～概要～

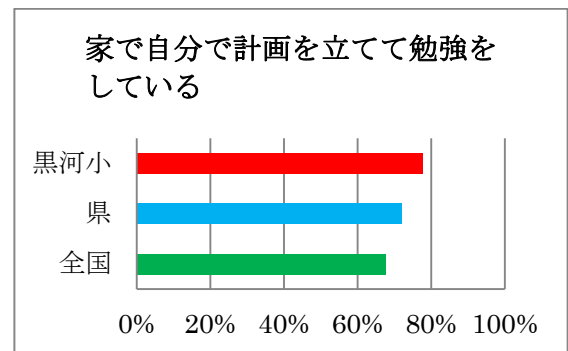
・「とてもよい」[全国および県平均より高い]項目が9割以上あり、素晴らしい結果となりました。自分の長所が分かっている児童、家庭学習に計画的に取り組む児童、地域の行事に積極的に参加する児童が多いことも大変よい傾向です。

自分にはよいところがある！



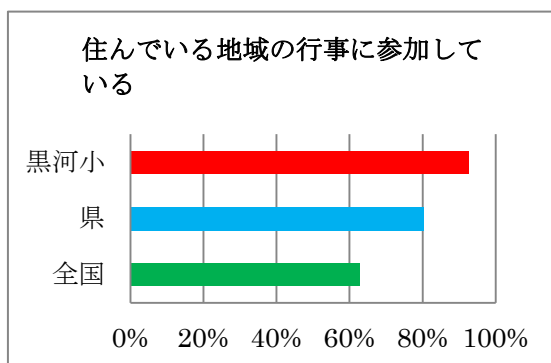
学校や家庭でのいろいろな取組によって、自分の長所が分かっている子が増えています。

家庭学習もがんばっている！



生活リズムチェック表を活用し、自分で計画を立てて学習する力が伸びています。

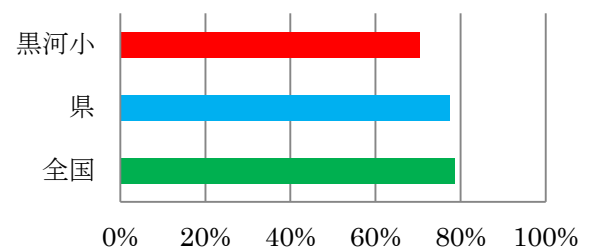
地域の行事に参加している！



住んでいる地域の行事に積極的に参加する子どもたちが増えています。

【課題】

算数の授業で問題を解くとき、もっと簡単に解く方法がないか考えている



授業の中で、多様な解き方を考えたり、複数の解き方の中から効率の良い解き方を見つけたりする学習活動を多く設定し、子どもたちの学習意欲を高めます。

今後も、教職員一同力を合わせ、[学校教育目標]「広い視野と豊かな心を持ち、心も体も健康で、自ら学ぶ子の育成」に努めてまいります。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。